

CASBEE® 建築物総合環境計画概要書 新築

大阪みらい

■使用評価マニュアル:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1) ■使用評価ソフト:「CASBEE大阪みらい 新築」2018年版 (v.1.2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)森之宮PJ		
建設地	東成区中道3丁目		
建築用途	共同住宅		
建築主			
設計者			
敷地面積	1,838.89 m ²		
建築面積	616.22 m ²		
延床面積	6,911.18 m ²		
構造/階数	RC造 / 地上15階		
完了年(予定)	2027年9月		

2-1 建築物の環境効率 (BEEランク&チャート)

B+
BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B-: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100%
②建築物の取組み 99%
③上記+②以外の 99%
④上記+ 99%

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q1 室内環境: 3.0
Q2 サービス性能: 2.8
Q3 室外環境(敷地内): 2.5
LR1 エネルギー: 3.2
LR2 資源・マテリアル: 3.1
LR3 敷地外環境: 3.0

ラベル表示: **有**

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 (Q1のスコア= 3.0)

音環境	3.3
温熱環境	2.5
光・視環境	3.1
空気質環境	3.6

Q2 サービス性能 (Q2のスコア= 2.8)

機能性	2.7
耐用性・信頼性	2.9
対応性・更新性	2.9

Q3 室外環境(敷地内) (Q3のスコア= 2.5)

生物環境	2.0
まちなみ・景観	3.0
地域性・アメニティ	2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー (LR1のスコア= 3.2)

建物外皮の熱負荷	4.0
自然エネルギー	3.0
設備システム効率化	3.1
効率的運用	3.0

LR2 資源・マテリアル (LR2のスコア= 3.1)

水資源保護	3.0
非再生材料の使用削減	3.3
汚染物質回避	3.0

LR3 敷地外環境 (LR3のスコア= 3.0)

地球温暖化への配慮	3.0
地域環境への配慮	3.0
周辺環境への配慮	3.0

3 設計上の配慮事項

総合	その他	
・ライフサイクルCO ₂ 排出率の低減に努め、地球環境保護に配慮した。	特になし。	
Q1 室内環境 ・F☆☆☆☆建材を積極的に採用し、化学汚染物質による空気質汚染の回避に努めた。	Q2 サービス性能 ・置床ユニットやCD管・PF管を採用し、構造部材だけでなく、仕上げ材を痛めることなく更新・修繕ができるよう配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) ・敷地周りに視線を遮るような高い塀等は設けないことで、防犯性に配慮した。
LR1 エネルギー ・LED照明を採用し省エネルギーに努めた。	LR2 資源・マテリアル ・置床ユニットを採用し、部材の再利用に配慮した。	LR3 敷地外環境 ・ライフサイクルCO ₂ 排出率99%。

建築物環境性能表示 結果〔重点評価〕

総合評価BEE = 1.0

ラベル表示



環境性能		評価点
(1)CO2削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR3/ 1 / /	地球温暖化への配慮	3.0 特になし
配慮事項		特になし。

環境性能		評価点
(2)みどり・ヒートアイランド対策		3.0
みどり・ヒートアイランド対策に配慮した環境性能		概要記入欄
Q3 / 1 / /	生物環境の保全と創出	2.0 特になし
Q3 / 3 /3. 2/	敷地内温熱環境の向上	3.0 建築設備に伴う排熱の位置に配慮
LR3/ 2 /2. 2/	温熱環境悪化の改善	3.0 気象データにより風環境を把握
配慮事項		特になし。

環境性能		評価点
(3)建物の断熱性		4.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 1 / /	建物の熱負荷抑制	4.0 断熱材を採用
配慮事項		・断熱材を採用し、断熱性に配慮した。

環境性能		評価点
(4)エネルギー削減		3.0
CO2削減に配慮した環境性能		概要記入欄
LR1/ 3 / /	設備システムの高効率化	3.1 LED照明を採用
配慮事項		・LED照明を採用し省エネルギーに努めた。

省エネルギー基準計算結果

基準適合状況	適合
--------	----

※ 外皮性能については、住宅部分が等級4(相当)以上、非住宅部分が1.0以下であること
 ※ 一次エネルギー消費量については、建物全体のBEI、BEImが1.0以下であること(新築時)
 (基準適合義務がある部分については、その部分のBEI、BEImが1.0以下であること)

外皮性能	住宅部分(品確法等級) 等級4 (相当)	非住宅部分[BPI][BPI _m] -	
一次エネルギー消費量	建物全体[BEI][BEI _m] 0.99	住宅部分[BEI] 0.99	非住宅部分[BEI][BEI _m] -